

# さんぽ



**さんぽ**とは  
産業保健の略（産保）と各職場を紹介する散歩を意味しています。

発行：沖縄県産業看護研究会

## 総会基調講演

「職場のメンタルヘルス」 ～ヒトのこころを理解するために～

日時：平成29年4月22日（土） 13:30～15:00

講師：琉球大学大学院 医学研究科 精神病態医学講座 助教授（臨床心理士） 甲田宗良

近年、産業看護職をとりまく職場では、ストレスチェック後の対応やメンタル不調者に対する個人、組織への対応等多くの課題がありますが、その原点となる「ヒトのこころの理解」について臨床心理士の甲田先生にご講演いただきました。

人の心理（こころ）は、どう感じ【感情】、どう考え、捉える【認知】かで、結果【振る舞い・行動】に影響を与えます。問題（出来事）が起きたら、苦しくなるのではなく、問題を否定的・破局的・限定的に捉えることによって苦しくなるそうです。つまり、出来事とそれに伴って生じる反応との間に、認知（考え方、物事の捉え方）が介在して、結果（感情・行動）に影響を与えるということを事例を通して具体的に学ぶことができました。

また、トレスにどう対処するか、気づく方法、声掛けの工夫、その気（自己効力感）を高めるポイントについても理解を深めることができました。

## 第28回

沖縄県産業看護研究会総会

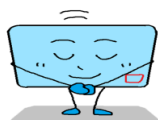
日時：平成29年4月22日（土） 15:10～16:00

場所：琉球大学 研究者交流施設 50周年記念会館

第28回総会は、会員43人出席のもと、平成28年度の活動、および収支決算等についてそれぞれ報告が行われました。引き続き、平成29年度の活動計画案と予算案が会員過半数以上の賛成をもって可決承認されました。

また、新年度の役員が選出され、総会は滞りなく終了しました。平成29年度も「運営委員」と「執行部」の両体制で会を運営していきます。執行委員は継続で、普久原阿津子さん（琉球銀行）が引き続き代表に決定いたしました。

総会に参加できず、議案書や研究会のしおりが手元にない会員の方は、下記の運営委員までご一報ください。また、運営に関する会員の皆様からのご意見やご要望はお気軽に運営委員までお寄せください。



- ❖ 新体制で頑張りますので、ご協力よろしくお願ひいたします。  
前年度の役員の皆さま、お疲れさまでした。
- ❖ 執行部の皆さま、今年度も引き続きよろしくお願ひいたします。

## 平成28年度

## アンケート集計結果の報告（有効回答数：54件）

## ●研修会の希望実施日時について

- ①平日の勤務時間内：32人  
 ②平日の夜：3人  
 ③土曜日：9人  
 ④いつでもよい：5人  
 ⑤記入なし：5人

## &lt;希望曜日&gt;

月…5人 火…1人 水…7人 木…6人 金…3人  
 月・火・金…1人 月・火…1人 平日（時間内）…8人

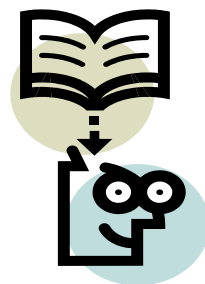
## &lt;土曜日希望&gt;

午前・午後…2人 午前…3人 午後…4人

## ●今後希望する研修について

(人)

研修内容	希望順位	第1希望	第2希望	第3希望	合計
産業看護職のマネジメント力		9	6	9	24
疾病最新情報		12	2	7	21
メンタルヘルス対策		8	13	5	26
統計処理の方法		6	5	7	18
保健指導		4	9	2	15
過重労働対策		6	3	5	14
情報交換		3	8	10	21
職場巡視		1	3	2	6



## ●その他意見

- ・産業看護職に関係する個人情報・判例など
- ・第3期特定健診の見直しについての研修会
- ・若い産業看護職育成のためのキャリアパス研修

- ・今期の研修や講演会は、タイムリーなチョイスでなおかつバラエティに富んでいて大変興味深く、楽しく参加することができました。

## 自主研修及び県外研修に係る活動費への補助について

～会員の皆さんの自主活動を応援します！～

自主研修活動費（調査研究費）として、研究会より1グループにつき5千円の補助があります。29年度は2グループの予算を計上しています。現在は、行政に在籍する会員同士で勉強会等の自主活動を継続されています。他の会員の皆様もグループ学習を始めてみませんか。また、県外研修について1人3万円を上限に2人までの予算を計上しています。会員の皆様からの申請をお待ちしています。詳しいことは、役員（会計係）までお問い合わせください。

なお、自主研修活動及び県外研修参加については、総会にてご報告頂く予定となっています。

★編集後記★ 今年度の会報「さんぽ」は、W新垣で担当させていただきます。皆さんにとって有意義な情報